

# 1次関数

\_\_\_\_年 \_\_\_\_組 名前

\_\_\_\_ / 5

① 切片が  $-10$  で、 $x = -7$  のとき  $y = -45$  となる1次関数を求めなさい。

② 切片が  $11$  で、 $x = 1$  のとき  $y = 14$  となる1次関数を求めなさい。

③ 切片が  $3$  で、 $x = -2$  のとき  $y = 17$  となる1次関数を求めなさい。

④ 切片が  $-4$  で、 $x = 3$  のとき  $y = -28$  となる1次関数を求めなさい。

⑤ 切片が  $8$  で、 $x = 4$  のとき  $y = -8$  となる1次関数を求めなさい。

# 1次関数

年 組 名前

/5

- ① 切片が  $-10$  で、 $x = -7$  のとき  $y = -45$  となる1次関数を求めなさい。

切片が  $-10$  であるから、この1次関数を  $y = ax - 10$  と表すことができる。

$x = -7$  のとき  $y = -45$  であるから、 $-45 = -7a - 10$

これを解くと、 $a = 5$

よって、 $y = 5x - 10$

$$y = 5x - 10$$

- ② 切片が  $11$  で、 $x = 1$  のとき  $y = 14$  となる1次関数を求めなさい。

切片が  $11$  であるから、この1次関数を  $y = ax + 11$  と表すことができる。

$x = 1$  のとき  $y = 14$  であるから、 $14 = a + 11$

これを解くと、 $a = 3$

よって、 $y = 3x + 11$

$$y = 3x + 11$$

- ③ 切片が  $3$  で、 $x = -2$  のとき  $y = 17$  となる1次関数を求めなさい。

切片が  $3$  であるから、この1次関数を  $y = ax + 3$  と表すことができる。

$x = -2$  のとき  $y = 17$  であるから、 $17 = -2a + 3$

これを解くと、 $a = -7$

よって、 $y = -7x + 3$

$$y = -7x + 3$$

- ④ 切片が  $-4$  で、 $x = 3$  のとき  $y = -28$  となる1次関数を求めなさい。

切片が  $-4$  であるから、この1次関数を  $y = ax - 4$  と表すことができる。

$x = 3$  のとき  $y = -28$  であるから、 $-28 = 3a - 4$

これを解くと、 $a = -8$

よって、 $y = -8x - 4$

$$y = -8x - 4$$

- ⑤ 切片が  $8$  で、 $x = 4$  のとき  $y = -8$  となる1次関数を求めなさい。

切片が  $8$  であるから、この1次関数を  $y = ax + 8$  と表すことができる。

$x = 4$  のとき  $y = -8$  であるから、 $-8 = 4a + 8$

これを解くと、 $a = -4$

よって、 $y = -4x + 8$

$$y = -4x + 8$$